

## 都市計画深沢地区土地区画整理事業および地区計画の見直しについての陳情

## 1 陳情の要旨

鎌倉市が現在進めている都市計画深沢地区土地区画整理事業及び地区計画（以下、『深沢地区まちづくり』と記述）は、市民から提示された意見や要望が十分に反映されておりません。私たちは、まちづくりの計画には市民要望の反映と、地域の歴史や風土、自然景観等の地域特性が十分に活かされるべきと考えます。現行の開発計画は、どこの街にも見られるような画一的な内容です。

したがって、私たちは、現行の開発計画を早急に見直して（見直し期間 1 年程度）、『深沢地区まちづくり』の早期実現を図るための新たな体制作りを求めます。

議員皆様の特段のご支援とご協力をお願い申し上げます。

## 2 陳情の理由

## ① 『深沢地区まちづくり』に市民の意見や要望が反映されていません

スポーツ施設の誘致や湘南深沢駅前充実、あるいは、洲崎や泣塔、富士の眺望等、地域の魅力を活用した街区の整備等、多くの市民要望が聞こえてきます。これらの精査と、実現にむけた具体的な計画づくりを望みます。

## ② まちの将来像が分かりません

現行計画のテーマ『ウェルネス』は曖昧な題目です。また、まちの将来像『健康生活拠点・深沢』に具体像がありません。こうした状況での土地区画整理事業の容認はできないと考えます。街の将来像を早急に検討し、分りやすく示し、その上で、市民要望を反映させてください。

## ③ 深沢らしいまちづくりを求めます

現行計画では、どこにでもある画一的な街になります。私たちは、泣塔を中心とした『洲崎・陣出の杜』構想を推進しています。地域の歴史や風土を十分に活用した、深沢らしいまちづくりを求めます。

## ④ 大地権者 JR と市民、行政との意思疎通の場づくりを求めます

30m 級のマンションの林立や地域特性の無い大型商業施設誘致には反対の声が多く聞こえます。JR 等民間地権者と市民とが理解しあい、計画を再考する話し合いの場を提供してください。

## ⑤ 過去から現在に続く市民要望の順守を

昭和 61 年陳情第 38 号 国鉄大船工場敷地払い下げについての陳情は、当時深沢地区連合町内会役員が中心となり、一万五千余名の署名を添えた陳情署名活動でした。現在市が取得した約 25,000 坪はその成果です。父祖伝来この地に生まれ育った諸先輩方の郷土愛がなした払下げ運動でした。その陳情の主旨は、「21 世紀を展望する本市の文化・スポーツ等、総合的公共施設用地への活用」であります。そうした点も十分に熟慮の上、公共施設誘致の検討をお願いいたします。

平成 26 年 11 月 27 日

提出者 鎌倉市笛田 3-17-1 洲崎・陣出の杜の会  
代表 徳増 元 氏等 7 名

鎌倉市議会議員 中村 聡 郎 様

